

# 令和7年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年6月9日

部	子ども未来部	課	子ども健やか育成課
---	--------	---	-----------

施設名・所在地	函館市富岡児童館 函館市富岡町1丁目49番27号 函館市昭和児童館 函館市昭和2丁目37番2号 函館市神山児童館 函館市神山町241番地70		
設置条例	児童福祉法第40条, 函館市児童館条例		
指定管理者名	学校法人 野又学園 理事長 野又 淳司	指定期間	令和7年4月1日 ~ 令和12年3月31日
指定管理者の特別な要件			選定区分 <input checked="" type="radio"/> 公募 <input type="radio"/> 非公募
設置目的	児童に健全な遊びを与えて, その健康を増進し, または情操を豊かにすることを目的とする。		
設置年月	・富岡 昭和43年1月14日 ・昭和 平成3年4月1日 ・神山 平成24年4月1日	建設費	・富岡 4,800千円 ・昭和 127,158千円 ・神山 233,125千円
構造規模等 耐用年数	・富岡 敷地面積: 1, 237.80㎡ 建物面積: 297.00㎡ 建物構造: 木造 平屋建 ・昭和 敷地面積: 620.09㎡ 建物面積: 339.79㎡ 建物構造: 鉄骨造 平屋建 ・神山 敷地面積: 1, 339.20㎡ 建物面積: 478.04㎡ 建物構造: 鉄骨造 平屋建		
開館時間 休館日等	開館時間: 午前9時から午後6時まで (4月1日から9月30日まで) 午前9時から午後5時まで (10月1日から3月31日まで) 休館日等: 日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日・ 1月2日, 1月3日および12月29日から12月31日までの日		
料金体系	使用料: 午後6時から午後9時まで 1室200円 ※利用料金制の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		

## 1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

### (1) 管理業務

- ・施設の維持管理業務に関すること
- ・設置の目的に資する事業の実施に関すること
- ・運営に関すること
- ・使用の許可等(施設の地域開放)に関すること
- ・その他の業務に関すること

### (2) 自主事業

- ・「交通安全教室」(野又学園グループの函館自動車学校の協力を得て, 交通ルールを学び命を守ることを目的として実施)
- ・「地域見学と参加者交流」(NCV 函館センターを見学し, 職場や職業を意識する機会にするとともに, 3館の児童の交流を目的として実施)
- ・「施設訪問・体験会」(野又学園グループの函館歯科衛生士専門学校を訪問することで, そこで勤務する専門家や学生と出会い, 教育活動の一端を体験するとともに, 自分の夢や願いを育むことを目的として実施)
- ・「幅広い年齢層に対応する取り組み」(昭和児童館にて高校生タイム(時間延長), 神山児童館にて中学生タイム(時間延長), 富岡児童館にて高校生と乳幼児のとの触れ合い体験を実施し, 評価検証を行った。)

## 2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・スポーツ体験, 農業体験, 制作体験など, シリーズ化して実施し, 子どもの意見表明や活動への参画意識を高め, 自主性や創造性を育むことに取り組んだ。

3 市民ニーズ把握の実施状況

・アンケートの実施

(1) アンケート用紙を児童館に備え付け、回収箱を設置して実施

件数 1件

(2) 行事ごとにアンケートを配布して実施

件数 1, 816件 (アンケート結果を職員会議および経営会議にて協議し、行事の工夫改善に努めた。)

4 施設の利用状況 (利用者数・稼働率など)

・令和7年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
富岡	1,537	1,300	1,325	1,357	960	1,003	1,004	741	777	666	686	929	12,285
昭和	1,004	1,107	1,147	1,265	1,013	966	1,064	973	1,051	871	821	1,574	12,856
神山	1,651	1,621	1,448	1,973	1,391	1,285	1,545	1,646	1,720	1,615	1,403	2,233	19,531

・年度別利用者数等

(単位 利用者:人, 使用料:円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
富岡	11,196	12,598	13,441	14,528	12,285
昭和	7,145	7,509	9,605	11,507	12,856
神山	13,952	18,310	21,032	19,863	19,531
使用料収入					92,690

5 指定管理者の収支状況

(単位:円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	管理委託料	36,518,910	36,518,910	36,518,910	36,518,910	52,505,000
	利用料金収入	63,610	80,150	93,380	106,740	0
	行事参加者負担金	7,200	43,800	56,500	50,050	36,850
	その他収入	165,101	206,806	198,077	503,206	599,719
	自己財源	—	—	—	—	—
	計	36,754,821	36,849,666	36,866,867	37,178,906	53,141,569
支出	人件費	26,507,481	27,127,745	27,012,944	27,892,094	29,150,007
	維持管理費	6,939,215	7,540,362	7,063,905	7,298,747	7,152,774
	事業費	830,399	874,526	938,639	997,456	975,269
	その他の諸経費	3,792,091	4,120,702	4,574,240	2,214,213	7,545,577
	計	38,069,186	39,663,335	39,589,728	38,402,510	44,823,627
当該施設の利用者 一人当たり税金投入コスト		1,131	951	829	796	1,174

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施  有  無

月次(定期)報告書等書類により、利用状況や施設の維持管理状況等について報告を受けているほか、実地調査および施設へ随時訪問し、情報を共有しながら管理運営状況を確認した。(改善指示等はなし。)

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的, 基本方針等</li> <li>・適切な管理の履行</li> <li>・書類の作成・整備・保管</li> <li>・各種事業の開催について</li> <li>・施設・備品等の適切な維持管理</li> <li>・清掃業務</li> <li>・安全性の確保</li> </ul>	<p>「実施体制」 厚生員の時給を値上げし、労働条件を整備した。併せて、副館長を命課し、組織体制を強化した。</p> <p>「児童館の運営」 子どもたちの遊びや経験の拡大を図るために、夜間使用団体指導者や地域ボランティアの協力を得て実施し効果を上げるとともに、地域の教育力も高めている。</p> <p>「事業の実施」 自主事業については、当初提案した内容を「参加者アンケート」等をもとに見直し子どもたちの思いや願いと野又学園の人材・施設整備・インフラ等を生かした内容となるように工夫・調整を図ってきた。今年度は、自主事業1, 2, 3を予定通り実施することができた。さらに、中高生世代を対象とする新たな取り組みについては、令和7年度は、昭和、どさんこパワー神山児童館は「中高生タイム」（時間延長）、富岡児童館は、高校生と乳幼児の触れ合い体験を段階的に実施した。また、これらの事業を検証する為に自主事業委員会（昭和、どさんこパワー神山）を6回開催し、次年度以降の方向性を定める資料となった。※富岡児童館は、その都度振り返りを行い、添付資料のように冊子にまとめ検証した。</p>
サービスの 質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従事者の待遇状況</li> <li>・従事者の資質向上</li> <li>・利用者意見・苦情等への対応</li> <li>・情報提供</li> <li>・平等利用</li> </ul>	<p>「サービスの質の向上, 資質の向上」 子育てに逡巡したり、外出場所に戸惑う保護者が増えており、その指導・支援の充実が求められていることから、厚生員研修年3回定例化し、対応の適正化に努めた。また、今年度も、各児童館の交流を目的に「教材研修」を3回実施した。さらには、学園の合同研修会については、「こどもの居場所とこどもの人権について考える」と題し学校法人野又学園函館大学講堂で開催した。（ディスカッション方式）</p> <p>「市民への対応」 3館とも事後アンケートの取組が定着してきており、今年度は3館で72行事1,816人の回答を把握した。このことを基にした企画改善は、事業参加者の増加を導き、来館者増へと繋ぐことができた。さらに、日常的な関わりや環境構成の意義や重要さも共有することができるようになった。※昭和児童館では、独自のアンケートを実施し、今後の児童館運営の参考とした。</p>
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業収支状況</li> <li>・経費の節減</li> <li>・団体の収支, 財産</li> </ul>	<p>「団体の経営状況」 適正及び効果的、効率的な運営に努め、経費の縮減を図っている。</p>

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的, 基本方針等</li> <li>・適切な管理の履行</li> <li>・書類の作成・整備・保管</li> <li>・各種事業の開催について</li> <li>・施設・備品等の適切な維持管理</li> <li>・清掃業務</li> <li>・安全性の確保</li> </ul>	<p>各種事業の実施に当たっては, 子どもの自主性・社会性・創造性を育むことをテーマとし, 利用者の意見を反映しながら, 確実に実施している。また, 指定管理者が有している資源を活用した自主事業は, 特色が出ており, 一定の効果があつたと認められる。さらに, 各館個別に実施された自主事業については, 各館の実情や地域のニーズに応じて工夫が凝らされており, それぞれの館の特性を生かした取組が着実に展開されている。</p> <p>今後も, 施設の設置目的を達成するため, 関係法令, 協定書および業務処理要領の内容を把握した上で, それらの水準以上の管理運営を行っていただきたい。</p>
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従事者の待遇状況</li> <li>・従事者の資質向上</li> <li>・利用者意見・苦情等への対応</li> <li>・情報提供</li> <li>・平等利用</li> </ul>	<p>従事者の資質向上に力を入れ, 研修等を計画的に実施されており評価したい。</p> <p>今後も, 研修等を継続実施するとともに, 利用者意見の把握に努め, 管理運営に反映させていただきたい。</p>
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業収支状況</li> <li>・経費の節減</li> <li>・団体の収支, 財産</li> </ul>	<p>事業収支は黒字を確保しており, 事業や施設管理は概ね適切に遂行されている。今後も, 無駄のない経費運用と効率的な事業実施に努められたい。</p>

評価基準

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し, 事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し, 事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが, 事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず, 課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または, 業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支, 経営状況に問題ない。
- B 事業収支, 経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支, 経営状況に早急な改善を要する。